

議員全員で構成

議員定数調査 特別委員会を 設置しました

燕市議会では、議会改革の取り組みを進めていく中で、議員のあるべき姿とともに議員の定数についても議論していくことが必要であるとの認識から、12月定例会において「議員定数調査特別委員会」が議員発議により設置されました。

第1回の委員会が、12月20日に開催され、「議員の役割、在り方についての検討を行うべき」「議員定数の適正な水準とは」「人口数、面積等総合的に考えていくべきである」「事前に参考資料を配布して、委員それぞれの考えを持ち寄って会議に望むべき」など、全委員からいろいろな意見が出されました。今後さらに議論を進めていきます。



議員定数調査特別委員会設置までの経緯

期日	会議名等	検討内容等
7月29日(月)	議会運営委員会・議会改革検討委員会合同会議	今後の議会改革事項として、議員定数についてが議題となる。
9月17日(火)	会派代表者会議	今後の議会改革について、議員定数・農業委員推薦枠・政務活動費・議会基本条例について各会派で検討することとし、アンケートを実施した。
10月29日(火)	議会運営委員会・議会改革検討委員会合同会議	アンケートの集計、議員定数については、会派代表者会議に委ねることとした。
11月5日(火)	議員協議会	「議会改革4事項」の各会派等調査結果を全議員に報告した。
12月4日(水)	会派代表者会議	(仮称)議員定数調査特別委員会を設置し、意見交換を行うこととした。
12月20日(金)	第4回定例会最終日	議員定数調査特別委員会を設置し、第1回委員会を開催した。

議長室に「彫金作品」が飾られました

全国市議会議長会等からの新庁舎移転祝い金により西片さんが制作

作品名：「^{かんぼら}蒲原 ^{あけぼの}曙」

作者：西片 正さん

〔弥彦村在住（燕市出身）
第45回日展審査員〕

銅素材を彫金鍛金技法で、昇る太陽と川面（信濃川、中之口川）と飛翔の燕をイメージし、制作いたしました。

新装の燕市の明け征く未来を祈念させていただきました。



作品の前で（左…西片さん 右…齋藤議長）

